

プロポーズが成功してほっと一息の(左から)李さんと莫さん



「6年交際してきた彼女に門司港でサプライズプロポーズをしたい」。香港在住の中国人男性から相談を受けた北九州市が24日、門司区の門司港レトロ口で大がかりな「プロポーズ大作戦」を行った。

男性は会社員の李天輝さん(28)。プロポーズをするために「恋人の聖地」と称される国内外の名所を10

門司

0カ所以上調べ、ロマンチックな雰囲気

で夜景も美しい門司港を運命の場所を選んだ。相談を受け、李さんの思いにほだされた市観光課の菅優子主任らが9カ月かけて演出の準備を進めてきた。

24日夕、李さんは彼女の莫慧君さん(29)と門司港レトロ口に到着。「恋人たちの懸け橋」として知られる「ブルーウィングもじ」で夜景を楽しん

香港男性「プロポーズ大作戦」

していると突然、橋のたもとで2人の交際6年を振り返るスライド映写が始まり、驚く莫さんに李さんが婚約指輪と花束を差し出した。

周囲の観光客の拍手に迎えられた李さんは「イエスと言ってもらえませんでした」と満面の笑み。莫さんは「今日、プロポーズされるとは思っていなかった」と驚きを隠せない様子だったが、「とても心に響きました」と幸せそうな表情を浮かべた。

香港では近年、海外で結婚記念写真を撮る「ウエディングフォト」が流行。日本の撮影地としては沖繩や京都が人気だが、門司港レトロ口や小倉城庭園、若松北海岸などで多様な撮影を楽しめる北九州市への問い合わせも増えているという。今回のプロポーズ大作戦は誘客PRの一環で、この日の様子は県香港事務所などのウエブサイトで公開する。

【取違剛】

好きっっちゃ！北九州